

二七四七番

味鎌あぢかまの 塩津しほつをさして 漕ぐこ舟ふねの 名なは告のりてし
を 逢あはざらめやも

二七四八番

大舟おほぶねに 葦荷刈あしにかり積つみ しみみにも 妹いもは心こころに
乗のりにけるかも

二七四九番

駅路はゆまちに 引ひき舟渡ふねわたし 直乗ただのりに 妹いもは心こころに 乗のり
にけるかも

二七五〇番

我妹わぎもこ子こに 逢あはず久ひさしも うましもの 阿倍橘あへたちばなの
苔生こひむすまでに